

施策名：小規模集落の維持・活性化

事業名	担当課・室名	ページ
小規模集落・里のくらし支援事業	観光・地域局集落応援室	2 / 2

事業名	小規模集落・里のくらし支援事業		事業期間	平成 20 年度～平成 27 年度		政策区分	地域の底力の向上 ～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～
						施策区分	小規模集落の維持・活性化
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	観光・地域局集落応援室		評価者	地域活力応援室長 磯田 健

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	人口の減少、高齢化の進行などによって、人間関係の希薄化やコミュニティ機能の低下により、住民が安心して住み続けられる仕組みづくりが求められている。	事業の目的	県・市町村がより連携を強化し、集落住民が安心して住み続けられるよう、小学校区単位など広域的に支え合う仕組みづくりと、地域を担う人材やNPO法人などの組織づくりを支援する。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容と今後の課題]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
集落支援事業補助金	集落間連携による広域的な課題解決に取組に必要な初期経費を高率補助で支援(補助実績28地域、約46,273千円)補助率3/4、市町村負担原則1/5以上、補助限度額3,000千円 振興局の単位ごとに地域対策会議開催(10回) 応援隊募集広報・登録・表彰や活動する際のボランティア保険に一括加入(登録団体300、活動実績90回)	・市町村と連携し対策を実施することでノウハウを移転し、市町村主体の取組が行えるような仕組みを構築	総コスト	92,235	90,950	105,000
地域対策会議等運営			事業費	52,235	50,950	65,000
集落応援隊活動支援			(うち一般財源)	47,605	46,320	60,370
			人件費	40,000	40,000	40,000
			職員数(人)	4.00	4.00	4.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(27年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
活動指標	応援隊活動(回)	目標値	90	100	106	106	a	・応援隊活動について、活動を要望する地域や、活動する団体が固定化されつつあり、新規の活動地域の掘り起こしが必要	
		実績値	90	109					
		達成率	100.0%	109.0%					
	目標値								
		実績値							
		達成率							

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(27年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
成果指標	小規模集落・里のくらし支援事業 取り組み地区数(地区/年)	目標値	23	23	23	23	a	平成25年度に支援制度を拡充し、地域対策会議等を通じて、自治会などの地域組織へ制度説明を行ってきた。 今年度は、支援制度拡充後に取組実績のなかった日田市が取組んだほか、NPO法人による生きがいつくりや、伝統芸能の継承など幅広く支援することが出来た。	
		実績値	32	23					
		達成率	139.1%	100.0%					

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

・集落間連携の促進に向けて、支援内容の見直しを継続的に実施するとともに、今後も市町村と連携して、増加する小規模集落へのきめ細かな支援を継続